



市議会だより

No.227 令和4年1月25日
発行/福生市議会

〒197-8501 福生市本町5番地
☎042(551)1511(代表)
☎042(551)1523(直通)



Twitter



Facebook



▲令和4年1月10日に開催された福生市成人式(実行委員会のみなさん)

※撮影のためマスクを外しています。

令和3年第4回定例会

11月30日～12月17日

新型コロナウイルス感染症に係る 支援事業を含む補正予算等を可決

令和3年度一般会計補正予算の概要

新型コロナウイルス感染症に係る支援事業等を盛り込んだ補正予算について審議し、それぞれ全会一致で可決されました。

一般会計補正予算(第7号) 補正額 1億4,901万8千円

- ワクチンの追加接種に伴う新型コロナウイルスワクチン接種事業等

一般会計補正予算(第8号) 補正額 3億8,200万4千円

主な事業

- 小・中学校ICT推進事業(電子黒板、モニターの整備等) 3,749万4千円
- 障害者サービス事業(訓練等給付費、障害児通所給付費等) 7,530万円
- 生活保護事業 1億821万5千円

一般会計補正予算(第9号) 補正額 16億4,285万9千円

主な事業

- 住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業 9億3,389万5千円
- 子育て世帯等臨時特別支援事業 7億648万円

令和3年第4回定例会は、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、11月30日から12月17日までの会期18日間で開催されました。

16名の議員による一般質問が行われ、条例の一部改正、新型コロナウイルス感染症に係る支援事業を含む追加の補正予算など、市長提出議案16件、諮問1件、委員会提出議案1件が審議されました。

また、市民から提出のあった陳情1件は採択となりました。

13日	▼1月	議会運営委員会
17日		議会運営委員会
14日		建設環境委員会
10日		第4回定例会5日目
9日		議会運営委員会
8日		新型コロナウイルス感染症対策特別委員会
7日		建設環境委員会
3日		市民厚生委員会
2日		総務文教委員会
1日		横田基地対策特別委員会
▼12月		第4回定例会2日目
30日		議会運営委員会
22日		第4回定例会3日目
4日		議会運営委員会
▼11月		第4回定例会4日目
4日		全員協議会
22日		建設環境委員会
30日		市民厚生委員会
22日		総務文教委員会
1日		横田基地対策特別委員会
▼12月		第4回定例会2日目
30日		議会運営委員会
22日		第4回定例会3日目
4日		議会運営委員会

◆ 会議の開催状況と審議日程 ◆

◆ 主な内容 ◆

- ◆ 一般質問(要旨) …… 2～5面
- ◆ 可決等された案件 …… 6面
- ◆ 議案の審議結果 …… 7面
- ◆ 委員会の審査 …… 7～8面
- ◆ 特別委員会活動 …… 8面

一般質問（要旨） 「市政のここを問う」



福生市議会HP
(通告一覧へリンクします)

今定例会では、16名の議員が市政全般にわたり一般質問を行いました。要旨は1～2問とし掲載しました。会議録は2月中旬頃に市役所情報コーナー及び図書館に配置します。また、福生市ホームページにも掲載しますので、ぜひご覧ください。なお、一般質問通告一覧は、福生市議会ホームページに掲載しています。

令和4年度予算編成について



正和会
武藤 政義 議員



質問 新型コロナウイルス感染症第6波の懸念など先の読めない状況だが、令和4年度の予算編成について、考え方や重点施策を伺う。

市長 引き続き厳しい予算編成となるため、中長期的な視点に立ち、コスト意識を持って事業を見直すことが必要。市民サービスの質を落とさず、持続可能な財政運営を進める。主な重点施策として、新型コロナウ

イルス感染症対策では3回目のワクチン接種を円滑に進め、新しい生活様式に対応した手続きのオンライン化やキャッシュレス化を推進。子育て支援施策では福生本町保育園の建て替え及び認定こども園への移行、学校内学童クラブの整備を、ハード事業では東福生駅自由通路及び福生第二号踏切の整備を進める。感染症の見通しは難しいが、市民を守り魅

力あるまちづくりに全力で取り組む。**教育長** 学校教育ではICT教育の推進、幼保小中連携の推進、教育相談事業の充実等で誰一人取り残さず個別最適化された学びの実現を目指す。社会教育では中央図書館の改良やふっさっ子の広場と学童クラブとの一体化の拡充、スポーツ環境の充実、市民文化祭の3年ぶりの開催等、生涯学習の推進に努める。



▲歩道の整備を進める福生第二号踏切

東福生駅周辺地区の整備について



正和会
山崎 貴裕 議員



質問 東福生駅のバリアフリー整備事業について詳細を伺う。

市長 東福生駅は国の方針において、令和2年度までに原則としてエレベーター等を整備しなければならない駅となったことから、JR東日本八王子支社と平成30年度までに9回の協議を行い、令和2年度に整備に向け調査・検討を行う協定を締結、事業進捗に向け協議を重ねた。令和

3年度には調査内容を踏まえ、整備手法や内容、費用負担区分等を改めて協議。令和4年度からは事業推進に向け具体的な作業に取り組む。

質問 バリアフリー法の適用要件となったのはいつか。また、駅改良事業に踏み切ったきっかけを伺う。

都市建設部長 平成23年度に改正された国の方針で、1日の平均利用者数が3000人以上の駅はバリアフ

リ化することとされており、東福生駅は平成25年度に3000人を超えたため適用となった。きっかけについては、JR東日本との協議開始当初は既存の自由通路にエレベーター等を設置する工法しか示されなかったことから懸念事項が多く、協議が難航した。しかし、令和2年度の調査で新たな案が示されたことで懸念事項がなくなり、計画を進める判断をした。



▲バリアフリー化される東福生駅

小中一貫校等今後の本市における教育構想について



正和会
佐藤 弘治 議員



質問 小・中学校の統合・再配置を視野に入れた教育構想のビジョンを早い段階で示す必要がある。小中一貫校等、今後の教育構想について伺う。

教育長 既に小中一貫教育を実践する自治体では高い教育効果が得られており、導入に向けて積極的に検討すべき施策と考える。また、小学校7校、中学校3校という規模・配

置の検討と学区の在り方、35人学級の段階的実施など学校の枠組みの問題や、コミュニティ・スクール委員会のより望ましい在り方、不登校児童・生徒対策など、喫緊の課題がある。これらを専門的、横断的に協議する場として「令和における福生市立学校の在り方検討委員会(仮称)」を令和4年度に立ち上げ、この委員会で本市における教育構想につ

いて検討していく。**質問** 小中一貫校では、組織としてどのようなメリットがあるか伺う。**教育部参事** 最大のメリットは一貫校の教員全員に小・中学校の兼務発令がかかることである。教員の相互交流が進み、地域の子どもを小・中学校の教員が一体となって指導でき、学力向上や不登校対策等、本市の教育課題の解決が進むと考える。



▲小・中学生が合同で実施した朝の挨拶運動(三中学校)

本市のデジタル化への取組について



正和会
幡垣 正生 議員



質問 本市におけるデジタル化の取り組みについて伺う。

市長 令和2年7月に国の計画が刷新され、コロナ禍での社会生活の変容に伴い、行政手続のオンライン化や押印手続の見直し等の具体的方策が示され、市でも更なるデジタル化に向けた検討を開始した。同年12月に総務省が自治体デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進

計画を策定し、デジタル化に合わせた業務プロセスの変革を行い、効率化による人的資源を行政サービス向上へつなげるもので、市は福生市DX推進プランの策定に向けて準備を進めている。

デジタル化の今後の推進について

質問 デジタル機器への使用に抵抗感がある高齢者への対応など課題もあるが、今後の推進について伺う。

市長 DXとはデジタル技術で人々の生活をより良く変革することで、今後は具体的な取り組みを選定し、福生市DX推進プランを進める。年齢、障害の有無、性別、経済的理由等に関わらず、可能な限り誰も取り残さない形でデジタル化の恩恵を広く行き渡らせ、市民目線でサービス向上に資する取り組みを積極的に実施していく。



▲デジタルデバイス対策の例「高齢者スマートフォン普及啓発事業」

福生市における多文化共生社会に向けた取組について



正和会
小澤 芳輝 議員



質問 本市の外国人住民は年々増加し、外国人との交流や理解を深める必要がある。羽村市と行っているふっさ・はむら多文化共生事業協議会の取り組みと課題を伺う。

市長 令和2年度にはアンケートを実施、また、多文化共生社会に向けた取り組みとして協議会を設置し、3年間を事業期間として事業を進めている。多文化共生の認知度や外国

人との交流機会の少なさ、外国人が言語や金銭的問題のほか、様々な生活情報を求めていることが明らかになったことから、令和3年度に日本人向け、外国人向けの2種類の動画を作成し、公開した。

やさしい日本語の活用と啓発について

質問 やさしい日本語は、外国人住民のほか、子ども、高齢者、障害

のある方にも有効でその活用は重要、市民へ啓発し広げるべきでは。

市長 令和3年度より、市ホームページをやさしい日本語に自動翻訳する機能を試行導入している。市民への啓発では、令和2年度は多文化共生講座を実施。やさしい日本語講座や講演を通じて多文化共生の理解を深め、外国人支援やコミュニケーションを考える機会としたい。



▲市ホームページの「やさしい日本語」自動翻訳ボタン

市内忠霊塔の維持、保全について



正和会
小林 貢 議員



質問 福生公園内の忠霊塔が建立された経緯と保全について伺う。

市長 忠霊塔は昭和29年に福生町忠霊塔建設委員会により建設。福生市遺族会により維持管理されてきた。その後、平成31年3月に遺族会が解散した際、財産の残金をご寄附いただき、ふるさとづくりまちづくり基金に積み立てた。令和3年度より基金を取り崩し、年1回委託にて清

掃を実施している。また、今後老朽化が進んだ場合には、専門家等のご意見を伺いながら保全について考えてまいりたい。

児童・生徒を交通事故から守る取組の推進について

質問 学校における交通安全教育の目的と取り組み状況を伺う。

教育長 交通安全教育は、児童・生徒に、危険を予測・回避する能力、

社会の安全に貢献できる資質等を育むことが目的。主な取り組みには、東京都教育委員会の安全教育プログラムに即した道路上の危険や交通法規等の交通安全知識を学ぶ学習、福生警察署との連携による自転車教室や交通事故を再現し事故の恐怖を体験するスケアード・ストレイト方式による交通安全教室など、体験を通して学ぶ学習を実施している。



▲福生公園内の忠霊塔

eスポーツについて



公明党
青木 健 議員



質問 eスポーツとはコンピューターゲーム、ビデオゲームを使った対戦をスポーツ競技として捉えるもので、指先や脳を使うことで認知機能の向上が期待できるほか、体への負担が少ない。対戦相手とのコミュニケーションの活性化など、フレイル予防に重要な社会参加を促すツールとして有用と考えられているが、本市におけるフレイル対策等への活

用について所見を伺う。

市長 高齢者のフレイル予防は、運動、栄養、社会参加の3点が柱と言われており、コロナ禍で社会参加が減少する中、直接的な接触を避けて他者と交流できるeスポーツが注目され、認知症予防への効果の検証等が行われている。自治体においてもコミュニケーションの活性化と健康増進を目指し高齢者向けeスポー

ツの実験が行われ、認知機能の維持・向上に効果があるとする研究結果もある。eスポーツは年齢や性別、体格などの影響を受けにくく、異なる世代との交流にも活用でき、社会活動の活性化や認知機能維持に役立つと期待されている。現在、本市ではフレイル予防への導入の予定はないが、効果検証の結果等を研究し、予防事業の充実に生かしたい。



庁用バスについて



公明党
堀 雄一郎 議員



質問 庁用バスの更新にあたり、車椅子と一般の方が同乗できるリフト付きバス導入の検討について伺う。

市長 現行の庁用バスは車両登録から約18年が経過し、機器等の不具合も生じており、更新に向けた検討を進めている。委託業者が1台のバスを確保する現行方式と借り上げ方式の2通りで検討したところ、維持管理費用等の面や車いすへの対応、

利用日の重複への対応など、利便性や費用面で借り上げ方式が有効と考えている。

熊川駅・東福生駅のバリアフリー化について

質問 東福生駅の改修の進捗状況は。また、熊川駅は大規模改修が困難であればスロープの設置を検討すべきと考えるが、所見を伺う。

市長 東福生駅は、J R東日本八

王子支社と協議を重ね、令和4年度から事業推進に向けて具体的な作業に取り組んでいく。熊川駅のスロープ設置は傾斜路の勾配など用地等の問題があり、リフトは安全上介添え人が必要など、整備について課題があるため、関係機関との一体的な検討を行うとともに、これまでと同様積極的に鉄道事業者に改善を要請、要望していきたい。



▲現在の熊川駅

踏切周辺の整備について



公明党
原田 剛 議員



質問 八高線教会踏切の周辺整備について、関係機関との協議やその後の状況について伺う。

市長 踏切拡幅等の安全対策を毎年度J R東日本八王子支社へ要望を継続している。市も拡幅に備え踏切東側の用地は取得しているが、西側の用地取得の交渉が進んでいない。ポケットパーク脇の市道の拡幅も視野に入れているが、踏切が拡幅され

ないと根本的な解決にはならないため、引き続きJ Rに要望したい。

地域防犯のわんわんパトロールについて

質問 犬の散歩と地域の防犯を兼ねるわんわんパトロールの普及について所見を伺う。

市長 本市では子どもの登下校時における見守り活動や町会・自治会における防犯パトロールなど、多く

の市民の方にご協力をいただき、刑法犯認知件数は年々減少傾向にある。愛犬の散歩時に合わせてパトロールをすることも、子どもの安全や地域の防犯力の向上に有効と認識している。現在、東京都都民安全推進本部ではわんわんパトロールを推進しており、本市においては、これを広報紙等で広く周知していきたい。



▲わんわんパトロールの団体登録を行うと進呈されるバッグ

児童発達支援センターの設置について



公明党
五十嵐 みさ 議員



質問 本市における発達障害等の支援体制として、児童発達支援センターを委託も含め設置すべきと考えるが、市の所見を伺う。

市長 令和3年3月策定の第2期障害児福祉計画において、障害者のサービス基盤整備に係る成果目標として、令和5年度末までに児童発達支援センターを1か所以上確保することを設定している。福生市地域

自立支援協議会と情報共有を行ったほか、近隣自治体との情報交換や市内障害者支援施設に意向を伺うなど、現状の整理や課題分析も行っており、広域的対応も視野に調整を図りたい。
発達障がい児等の就学先の決定について

質問 本市における発達障害児やグレーゾーン、ボーダーラインにある子どもの就学先決定の流れを伺う。

教育長 特別な支援が必要な未就学児の就学先は、障害の状態、教育的ニーズ、保護者や専門の見地からの意見等を踏まえ総合的観点から候補を決定する。保護者の申出により、教育相談室「つむぎ」が複数回相談を行い、申請を受けた場合、「教育支援委員会」で審議し、支援が最も可能な候補を判定、保護者と合意形成を図り、就学先を決定する。



▲教育相談室・教育支援相談の案内パンフレット

ふるさと福生に対する愛着と誇りの醸成について



正和会
石川 義郎 議員



質問 英語教育やICT教育とともに、混迷の時代だからこそ、常日頃から小・中学校の現場でふるさと福生への愛着と誇りを醸成する教育を推し進める必要があると考えるが、所見を伺う。

教育長 郷土を愛する態度を養う教育は、教育基本法第2条「教育の目標」に規定されており、グローバルに活躍する人材を育成する上で児

童・生徒に日本の伝統と文化に対する理解を深めさせ、国と郷土の発展に寄与する態度を育むことは極めて重要な教育課題である。まずは教壇に立つ先生方が福生市について学ぶことが大切と考え、平成29年3月に教師用指導資料「ふるさと福生への愛着と誇りを培う学校」を作成、本市の地形の特徴、市の歌や市章などの制定の由来など基本的な市の情報

を掲載するほか、国民の祝日の由来や指導内容、年中行事に関連した行事食の給食献立とその由来を掲載、我が国の習わし等についても指導できる内容とした。作成から数年が経過しているため今後内容の改訂を図る。引き続き本資料を活用して全教員が福生市について理解を深め、子どもたちにふるさと福生への愛着と誇りを培う教育を推進していく。



▲教師用指導資料「ふるさと福生への愛着と誇りを培う学校」の表紙

小・中学校における自殺防止に向けた取組について



生活者ネットワーク
三原 智子 議員



質問 令和2年度の小・中学生の自殺や不登校が過去最多となった。子どもたちに自他の生命を尊重する態度を育む取組について伺う。

教育長 市教育委員会では、ストレス等への対処方法を身につけるため「SOSの出し方に関する教育」を推進した。都教育委員会が開発したDVDを用いて毎年実施しているほか、日頃から生命の尊さへの理解を

深め、尊重する態度を育てている。児童・生徒が悩みや不安を抱え込まないように、教師は小さな変化を見逃さないようにすることが大切である。今後も児童・生徒の自己肯定感を高める取組を推進するとともに、スクールカウンセラーの活用を推奨して相談しやすい環境づくりに努める。

質問 子どもたちが発信するSOSについて、先生方が受け止めるた

めの取組を伺う。
教育部参事 適切に受け止めるためには3つの大切なポイントがあり、小さな変化を見逃さない、学校を安心して相談できる場とする環境整備、相談を受けた際の子どもへの対応である。都教育委員会が開発したDVD教材により、教員経験に左右されず適切に対応できるようにしており、今後も支援の充実を図っていく。



▲SOSの出し方に関する教育を推進するための指導資料「自分を大切にしよう」

夏休み中等の長期休業中における子どもの貧困対策について



立憲民主党
市川 佳樹 議員



質問 コロナ禍で子どもの貧困は深刻になっている。教育委員会として子どもの貧困をどのように認識し、是正していくと考えているか。

教育長 学校現場で貧困や虐待等の状況を確認した場合、速やかに所管部署や関係機関へ確実につなぐ、「見つけて つなぐ」を大切に対応している。また、学校教育は今日の糧を与える場所ではなく、児童・生

徒が将来、自立した社会人となり、活躍するための未来の糧を与える場所である。持続可能な社会の担い手となるよう、学校教育の責任と権限の中で最大限取り組んでまいりたい。

質問 一部の学童クラブでは、夏季休業中に仕出し弁当を提供し、多くの利用があると聞く。クラブにより対応が異なるとのことであるが、市全体でサービスを統一する考えは、

子ども家庭部長 学童クラブの運営は各事業者が民間で培ったノウハウがあり、競い合っサービスを向上させている。そのため仕出し弁当の業者を統一することは想定していないが、クラブ間で差が生じていることから、一定のルールを設ける必要があることは認識している。今後、契約更新時に仕様に反映させたい。



▲学童クラブでの仕出し業者による昼食と昼食時の様子

消費者行政における消費者啓発について



正和会
串田 金八 議員



質問 振り込め詐欺等や悪質商法等、消費者トラブルが後を絶たない状況にある。本市では様々な消費者啓発に取り組んでいるが、その目的やこれまでの取組、また今後の考えについて伺う。

市長 近年、少子高齢化や情報化社会の進展で、幅広い世代で様々な消費者トラブルが発生している。本市消費者相談室における相談は、例

年インターネット関連の相談が多く、年代別では高齢者の相談が多い状況が続いている。このため、東京都消費者行政強化交付金を活用し、相談室の体制整備や相談員のレベルアップの支援、未成年者への被害の手口や対処法についての啓発、高齢者の見守り手への啓発や活動支援を実施している。これまでの取組みでは、未成年者への啓発を目的に「たっけ

一☆☆」を用いた消費者トラブルに関する標語をデザインした配電地上機器のラッピングや、見守り手の啓発を目的としたアニメーション動画の作成、コロナ禍に効果的な除菌ウェットティッシュの制作、JRの車内広告を独占するADトレイン事業などを実施してきた。今後も交付金を活用して様々な事業を実施し、効果的な消費者啓発に取り組みたい。



▲電車内に掲載された消費者啓発ポスター

米軍横田基地について



日本共産党
市毛 雅大 議員



▲戦闘機離陸の様子(YOKOTAJOHOのブログその2より)

質問 10月、11月に戦闘機が相次いで飛来した。10月20日の横田基地周辺市町基地対策連絡会の要請について、経過や要請内容等を伺う。

市長 10月15日から18日にかけて、事前の情報提供がないまま横田基地へ戦闘機が飛来し、周辺市町に住民から苦情や不安の声が多く寄せられたことから米軍及び国に要請した。

企画財政部長 戦闘機の飛来目的、

機種、機数等の詳細な情報を明らかにすること、特に土・日曜日、祝祭日については基地周辺環境に最大限の配慮を講ずること等を要請した。

自衛隊機の訓練について

質問 11月に横田基地で航空自衛隊機がタッチアンドゴーや旋回飛行を行ったことについて、事前の情報提供の有無や市の見解等を伺う。

市長 横田基地は自衛隊の航空機

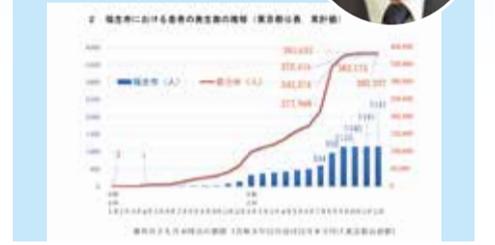
が訓練、演習を実施するための基地であるとの認識はない。

企画財政部長 国に確認したところ、米軍横田基地飛行隊と航空自衛隊小牧基地401飛行隊間で部隊間交流をし、その際、人員輸送等の際の安全確保の観点から最低限必要な運行手順を確認するため、飛行慣熟を目的としてタッチアンドゴーや旋回飛行を実施したとのことである。

新型コロナウイルス感染症感染者数(人口比)が多いことについて



日本共産党
池田 公三 議員



▲福生市における患者の発生数の推移

質問 本市の感染者数は人口比で見ると26市中2番目に多いが、今後の対策を考えていくうえで、市はどのように分析しているか。

市長 感染状況は年代や性別だけでなく、地理的要因や行動範囲等、様々なことが複雑に絡み合い、感染者数の増減の要因を他自治体と比較して分析することは非常に難しい。

質問 人口密度から見ると、横田

基地の面積を差し引くと26市中13位となる。考えられる要因として、米国から横田基地へ直接来て、無症状感染者が気づかず市内に買い物や食事などに出かけるなどの行動から増えていると考える。日本人の基地内労働者の感染者も出ていることから、基地の影響を分析する必要があるのではないかと。

福祉保健部参事 基地に隣接する

自治体や他の自治体との比較も難しく、影響の分析は困難と考える。

質問 基地内の感染者数、基地従業員の全体人数及び感染者数、基地関係者の市内在住者数を伺う。

企画財政部長 基地内感染者は12月2日時点で累計341人。駐留軍等労働者は約2100人、うち感染者数は同日時点で累計24人。基地関係者の市内在住者は公表されていない。

タブレット端末等を活用した議会運営 令和3年第4回定例会で試行実施

12月定例会より、効率の良い議会運営を目指し、タブレット端末等を使用して本会議や委員会を実施しました。

タブレット端末等に電子化した会議資料を保存し、その資料を操作、閲覧しながら会議を進めました。

これにより、議会に要する紙の使用を大幅に削減でき、準備に費やす時間の縮減など業務の効率化にもつながります。

令和4年第1回定例会(3月)では、電子資料を使用した議会の本格実施を予定しています。



SNS で市議会の情報を発信しています!

写真等も掲載しながら、見やすく、わかりやすい議会情報をお届けしています。

twitter Facebook

ご利用ください市議会インターネット中継

パソコンのほか、スマートフォン、タブレット端末でも、市議会のインターネット中継を視聴できます。

「傍聴に行けない」「外出先から議会中継を見たい」という方も、いつでもご利用いただけます。

◆配信内容

本会議のライブ映像と録画映像

◆利用方法

福生市公式ホームページ
「福生市議会」よりアクセス



福生市議会
インターネット中継



次回定例会のお知らせ

令和4年第1回定例会(予定)

- ◆本会議 午前10時開会 3月1日(火)～4日(金)・29日(火)
- ◆予算審査特別委員会 午前10時開会 3月8日(火)～11日(金)
- ◆常任委員会 午前10時開会 3月15日(火)～17日(木)

◎議場には、補聴器をお使いの方のために、補聴器に直接音声を送るヒアリングループを導入しています。

「声の市議会だより」をお届けしています

音訳ボランティア「福生いとでんわ」により、市議会だよりの音訳をデジ方式のCDにして、視覚障害者(1・2級)の方にお届けしています。ご家族やお知り合いで、ご希望の方がいらっしゃいましたら、ご連絡ください。

議会事務局 ☎042-551-1523

専用の再生機が必要となりますが、利用対象者は日常生活用具として給付を受けられます。(利用者一割負担)

ケーブルテレビによる議会中継

多摩ケーブルネットワークによる本会議の生中継を放映します。放映日時、放映チャンネルは、広報ふっさ及び多摩ケーブルチャンネルガイドでお知らせしますのでぜひご覧ください。

可決等された案件(要旨)

●福生市組織条例の一部を改正する条例

令和4年度から市の組織を改正するに当たり、部の事務分掌の規定を改正するもの。

●福生市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例

東京都の給与改定に準じて特定任期付職員の期末手当の支給割合を改定するとともに、令和3年12月期の期末手当の支給割合の特例を定めるもの。

●福生市会計年度任用職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例

会計年度任用職員に支給する令和3年12月期の期末手当の支給割合の特例を定めるもの。

●福生市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例

一般職の職員と同様に、市長等に支給する期末手当の支給割合の改定と、令和3年12月期の期末手当の支給割合の特例を定めるもの。

●福生市の一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

東京都の給与改定に準じて一般職の職員の期末手当の支給割合を改定す

る。令和3年12月期の期末手当の特例を定めるもの。

●福生市福祉センター条例の一部を改正する条例

福祉センターの使用料について、原価計算を行い受益者負担適正化方針に沿った使用料とするため、現行の使用料の区分に新たな区分を追加するもの。

●福生市国民健康保険条例の一部を改正する条例

健康保険法施行令の一部改正に伴い、出産育児一時金の額を改めるほか、民法の一部改正に伴い、結核医療給付金の支給に係る所得要件に関する規定を整備するもの。

●福生市市道における道路構造の技術的基準に関する条例の一部を改正する条例

国の道路構造令の一部改正に伴い、新たに自動運行補助施設及び歩行者利便増進道路の制度運用に必要な基準等が定められたことから、道路構造に関する規定を整備するもの。

●福生市市道における移動等円滑化の基準に関する条例の一部を改正する条例

国の移動等円滑化のた

めに必要な道路の構造に関する基準を定める省令の一部改正に伴い、歩道等に関する道路移動等円滑化基準への適合対象が自転車歩行者専用道路及び歩行者専用道路に拡大されたことから、道路の構造に関する規定を整備するもの。

●福生市都市公園条例の一部を改正する条例

使用料・手数料等受益者負担適正化方針に基づき、都市公園において新たに使用料を徴収できるように、条例を改正するもの。

●令和3年度福生市一般会計補正予算(第7号)

新型コロナウイルススワクチン接種事業における3回目の接種を実施するに当たり、既決予算の総額に歳入歳出それぞれ1億4901万8千円を追加、歳入歳出予算の総額を278億8331万7千円とするもの。

●福生市都市公園条例の一部を改正する条例

使用料・手数料等受益者負担適正化方針に基づき、都市公園において新たに使用料を徴収できるように、条例を改正するもの。

●福生市下水道使用料条例の一部を改正する条例

地方自治法の一部改正に伴い、公金の支払いにおいて、スマートフォンアプリをはじめとする新たな決済手段を包括できる指定納付受託者制度が導入されたことから、引用する規定を整備するもの。

●令和3年度福生市一般会計補正予算(第8号)

障害者等給付費及び生活扶助費の増額、また認定こども園建設費補助金の交付などを実施するに当たり、歳入歳出予算及び債務負担行為を補正する必要が生じ、既決予算の総額に歳入歳出それぞれ3億8200万4千円を追加し、歳入歳出予算の総額を282億6532万1千円とするもの。

●東京都市町村公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び東京都市町村公平委員会共同設置規約の変更について

秋川流域斎場組合より東京都市町村公平委員会へ新たに加入したい依頼があり、委員会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び共同設置規約の変更をするもの。

●令和3年度福生市一般会計補正予算(第7号)

付費や高齢者福祉に係る扶助費。児童福祉費、377万2千円は、福生本町保育園の建て替え及び認定こども園移行に係る認定こども園建設費補助金、令和2年度精算に伴う国庫補助金返還金等。生活保護費、1億821万5千円は、生活保護事業に係る各種扶助費で、主に住宅扶助、介護扶助、医療扶助の増額。保健衛生費、1億1462万4千円は、新型コロナウイルススワクチン接種に従事する兼務職員の給料や職員手当等の振替処理に必要な職員人件費や、利用者増に伴う産後ケア事業委託料、アライグマ・ハクビシンの捕獲数増加に伴う外来生物防除委託料。清掃費、2126万7千円の減額は、負担金額の確定による西多摩衛生組合負担金の減額。消防費、402万4千円は、負担金額の確定による消防事務委託費負担金の増額や、防火水槽の撤去に伴う消防施設撤去工事。教育総務費、3749万4千円は、小学校ICT推進事業の備品購入費と中学校ICT推進事業の備品購入費で、教室内の老朽化したモニターを電子黒板または大型モニターに更新するもの。

●令和3年度福生市一般会計補正予算(第9号)

住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業や子育て世帯等臨時特別支援事業などを実施するに当たり、歳入歳出予算及び債務負担行為を補正する必要が生じ、既決予算の総額に歳入歳出それぞれ16億4285万9千円を追加、総額を299億818万円とするもの。

●福生第六小学校防音機能回復(復機)工事(空調設備)請負契約

同工事を特定建設工事

●福生市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

市議会議員に支給する期末手当の支給割合を改定するとともに、令和3年12月期の期末手当の支給割合の特例を定めるもの。

共同企業体へ発注するに当たり、その予定価格が1億5千万円以上となることから、条例の規定により、議会の同意を得るもの。

●福生市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

市議会議員に支給する期末手当の支給割合を改定するとともに、令和3年12月期の期末手当の支給割合の特例を定めるもの。

●福生市福祉センター条例の一部を改正する条例

福祉センターの使用料について、原価計算を行い受益者負担適正化方針に沿った使用料とするため、現行の使用料の区分に新たな区分を追加するもの。

●福生市都市公園条例の一部を改正する条例

使用料・手数料等受益者負担適正化方針に基づき、都市公園において新たに使用料を徴収できるように、条例を改正するもの。

●福生市国民健康保険条例の一部を改正する条例

健康保険法施行令の一部改正に伴い、出産育児一時金の額を改めるほか、民法の一部改正に伴い、結核医療給付金の支給に係る所得要件に関する規定を整備するもの。

●福生市市道における道路構造の技術的基準に関する条例の一部を改正する条例

国の道路構造令の一部改正に伴い、新たに自動運行補助施設及び歩行者利便増進道路の制度運用に必要な基準等が定められたことから、道路構造に関する規定を整備するもの。

●令和3年度福生市一般会計補正予算(第7号)

新型コロナウイルススワクチン接種事業における3回目の接種を実施するに当たり、既決予算の総額に歳入歳出それぞれ1億4901万8千円を追加、歳入歳出予算の総額を278億8331万7千円とするもの。

●福生市都市公園条例の一部を改正する条例

使用料・手数料等受益者負担適正化方針に基づき、都市公園において新たに使用料を徴収できるように、条例を改正するもの。

●福生市下水道使用料条例の一部を改正する条例

地方自治法の一部改正に伴い、公金の支払いにおいて、スマートフォンアプリをはじめとする新たな決済手段を包括できる指定納付受託者制度が導入されたことから、引用する規定を整備するもの。

●令和3年度福生市一般会計補正予算(第8号)

障害者等給付費及び生活扶助費の増額、また認定こども園建設費補助金の交付などを実施するに当たり、歳入歳出予算及び債務負担行為を補正する必要が生じ、既決予算の総額に歳入歳出それぞれ3億8200万4千円を追加し、歳入歳出予算の総額を282億6532万1千円とするもの。

●東京都市町村公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び東京都市町村公平委員会共同設置規約の変更について

秋川流域斎場組合より東京都市町村公平委員会へ新たに加入したい依頼があり、委員会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び共同設置規約の変更をするもの。

●令和3年度福生市一般会計補正予算(第9号)

住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業や子育て世帯等臨時特別支援事業などを実施するに当たり、歳入歳出予算及び債務負担行為を補正する必要が生じ、既決予算の総額に歳入歳出それぞれ16億4285万9千円を追加、総額を299億818万円とするもの。

●福生第六小学校防音機能回復(復機)工事(空調設備)請負契約

同工事を特定建設工事

●福生市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

市議会議員に支給する期末手当の支給割合を改定するとともに、令和3年12月期の期末手当の支給割合の特例を定めるもの。

●福生市福祉センター条例の一部を改正する条例

福祉センターの使用料について、原価計算を行い受益者負担適正化方針に沿った使用料とするため、現行の使用料の区分に新たな区分を追加するもの。

●福生市都市公園条例の一部を改正する条例

使用料・手数料等受益者負担適正化方針に基づき、都市公園において新たに使用料を徴収できるように、条例を改正するもの。

●福生市国民健康保険条例の一部を改正する条例

健康保険法施行令の一部改正に伴い、出産育児一時金の額を改めるほか、民法の一部改正に伴い、結核医療給付金の支給に係る所得要件に関する規定を整備するもの。

●福生市市道における道路構造の技術的基準に関する条例の一部を改正する条例

国の道路構造令の一部改正に伴い、新たに自動運行補助施設及び歩行者利便増進道路の制度運用に必要な基準等が定められたことから、道路構造に関する規定を整備するもの。

●福生市市道における移動等円滑化の基準に関する条例の一部を改正する条例

国の移動等円滑化のた

●福生市都市公園条例の一部を改正する条例

使用料・手数料等受益者負担適正化方針に基づき、都市公園において新たに使用料を徴収できるように、条例を改正するもの。

●福生市福祉センター条例の一部を改正する条例

福祉センターの使用料について、原価計算を行い受益者負担適正化方針に沿った使用料とするため、現行の使用料の区分に新たな区分を追加するもの。

●福生市都市公園条例の一部を改正する条例

使用料・手数料等受益者負担適正化方針に基づき、都市公園において新たに使用料を徴収できるように、条例を改正するもの。

●福生市国民健康保険条例の一部を改正する条例

健康保険法施行令の一部改正に伴い、出産育児一時金の額を改めるほか、民法の一部改正に伴い、結核医療給付金の支給に係る所得要件に関する規定を整備するもの。

●福生市市道における道路構造の技術的基準に関する条例の一部を改正する条例

国の道路構造令の一部改正に伴い、新たに自動運行補助施設及び歩行者利便増進道路の制度運用に必要な基準等が定められたことから、道路構造に関する規定を整備するもの。

●福生市市道における移動等円滑化の基準に関する条例の一部を改正する条例

国の移動等円滑化のた

●福生市都市公園条例の一部を改正する条例

使用料・手数料等受益者負担適正化方針に基づき、都市公園において新たに使用料を徴収できるように、条例を改正するもの。

陳情

結論の付いた陳情は次のとおりです。
◆採択
○パートナーシップ制度・ファミリーシップ制度に関する陳情書(3・7号)

討論

●パートナーシップ制度・ファミリーシップ制度に関する陳情書
●賛成
現在、日本では、性的少数者を取り巻く環境として、包括的な差別禁止法がないことや同性婚が認められていないことなどによる不平等な扱いがあることから、国連人権理事会などから、改善勧告を受けており、早期の法整備が望まれる。
●賛成
市においては、男女共同参画行動計画第5期に初めて、性的少数者に配慮した取り組みがうたわれ、現行の第6期に引き継がれている。また、これまで公民館の講座等に当事者団体を講師に招き、理解を広げるための講座を開催している。
LGBTや同性婚に関する法整備が遅れていることから、陳情事項にあるように、差別を生まないための施策を講じることが、制度の創設を自治体が行っていく必要がある。制度を創設することで、自分らしく生きる大きな力となることを考えれば、差別をなくし、パートナーシップ制度・ファミリーシップ制度の創設は必要であると考えることから、本陳情に賛成する。
●賛成
本陳情者はトランスジェンダーとして生まれ、長年悩み苦しんできており、ばれないようになるべく声を出さないようにし、胸が隠れるように猫背になり、自分らしく生きることは程遠い現実であった。議会という公の場で陳情を提出するのは大変勇

●パートナーシップ制度・ファミリーシップ制度に関する陳情書
●賛成
現在、日本では、性的少数者を取り巻く環境として、包括的な差別禁止法がないことや同性婚が認められていないことなどによる不平等な扱いがあることから、国連人権理事会などから、改善勧告を受けており、早期の法整備が望まれる。
●賛成
市においては、男女共同参画行動計画第5期に初めて、性的少数者に配慮した取り組みがうたわれ、現行の第6期に引き継がれている。また、これまで公民館の講座等に当事者団体を講師に招き、理解を広げるための講座を開催している。
LGBTや同性婚に関する法整備が遅れていることから、陳情事項にあるように、差別を生まないための施策を講じることが、制度の創設を自治体が行っていく必要がある。制度を創設することで、自分らしく生きる大きな力となることを考えれば、差別をなくし、パートナーシップ制度・ファミリーシップ制度の創設は必要であると考えることから、本陳情に賛成する。
●賛成
本陳情者はトランスジェンダーとして生まれ、長年悩み苦しんできており、ばれないようになるべく声を出さないようにし、胸が隠れるように猫背になり、自分らしく生きることは程遠い現実であった。議会という公の場で陳情を提出するのは大変勇

議案の審議結果 (○賛成 ×反対)

録画映像をご覧ください



※1名欠席

ネット:生活者ネットワーク

議案番号	議案名	正和会	公明党	日本共産党	ネット	立憲民主党	議決結果
市長提出議案							
議案第57号	福生市組織条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
議案第58号	福生市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
議案第59号	福生市会計年度任用職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
議案第60号	福生市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
議案第61号	福生市の一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
議案第62号	福生市福祉センター条例の一部を改正する条例	○*	○	×	○	○	可決
議案第63号	福生市国民健康保険条例の一部を改正する条例	○*	○	○	○	○	可決
議案第64号	福生市市道における道路構造の技術的基準に関する条例の一部を改正する条例	○*	○	○	○	○	可決
議案第65号	福生市市道における移動等円滑化の基準に関する条例の一部を改正する条例	○*	○	○	○	○	可決
議案第66号	福生市都市公園条例の一部を改正する条例	○*	○	×	○	○	可決
議案第67号	福生市下水道使用料条例の一部を改正する条例	○*	○	○	○	○	可決
議案第68号	東京都町村公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び東京都町村公平委員会共同設置規約の変更について	○	○	○	○	○	可決
議案第69号	令和3年度福生市一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	可決
議案第70号	令和3年度福生市一般会計補正予算(第8号)	○*	○	○	○	○	可決
議案第71号	福生第六小学校防音機能復旧(復機)工事(空調設備)請負契約	○*	○	○	○	○	同意
議案第72号	令和3年度福生市一般会計補正予算(第9号)	○*	○	○	○	○	可決
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦に関する意見聴取について	○*	○	○	○	○	異議ない旨を答申
委員会提出議案							
委員会提出議案第3号	福生市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決

12月7日に委員会が開催され、5件の議案を審査し、原案のとおり可決されました。また、17日に委員会が開催され、陳情1件が採択となりました。

●福生市市道における道路構造の技術的基準に関する条例の一部を改正する条例

問 本条例の改正に至った経緯は。

答 令和2年5月の道路法等の一部改正に伴い、歩行者利便増進道路、いわゆる「ほこみち」の指定

制度など地域を豊かにする歩行者中心の道路空間を目指す新たな制度が創設された。歩道等に関する移動等円滑化基準への適合対象が拡大されたことから、市道において適正な道路整備ができるよう改正するもの。

●福生市都市公園条例の一部を改正する条例

問 町会・自治会が公園等を使用する場合、使用料は減免となるのか。

答 公共的団体となる町会・自治会や社会福祉協議会、体育協会などの使用については減免となる。

●福生市下水道使用料条例の一部を改正する条例

問 地方自治法の改正の理由と内容は。

答 法で規定されている指定代理納付者制度は、クレジットカードによる水道下水道使用料の収納を可能にする制度。しかし、制度創設後、他の決済手段等の普及に伴い、想定外の事象が増加した。今後、さらに決済手段の多様化に対応し、指定代理納付者制度を見直し拡充する必要があることから、国税通則法の規定を参考にして指定納付受託者制度に改正することになった。これにより、指定代理納付者制度の仕組みを引き継ぎつつ、さらにクレジットカードのほかに、スマートフォンアプリをはじめとした新たな決済手段を包括できる構成に改められた。

●福生市福祉センター条例の一部を改正する条例

問 今回使用料等を改定する理由について伺う。

答 「使用料・手数料等受益者負担適正化方針」の使用料・手数料等の見直しの中で、原価計算に基づく基準使用料を算出し、現行料金との乖離の状況、本市もしくは近隣自治体等が提供するサービスに係る料金との均衡等を勘案した結果、福祉センターの教養娯楽室の使用料については、改定

が必要であった。

●福生市国民健康保険条例の一部を改正する条例

問 産科医療補償制度の改正における、補償対象の変更について伺う。

答 本制度において補償対象となるための補償対象基準の要件が、在胎週数28週以上であることに変更となった。

建設環境委員会

委員会の審査から

各常任委員会から報告された主な審査概要をまとめました

問 今後、使用料等の徴収はしていくのか。

答 今まで都市公園条例に使用料に関する規定がなかったので徴収はして

●福生市市道における移動等円滑化の基準に関する条例の一部を改正する条例

問 町会・自治会が公園等を使用する場合、使用料は減免となるのか。

答 公共的団体となる町会・自治会や社会福祉協議会、体育協会などの使用については減免となる。

●福生市都市公園条例の一部を改正する条例

問 町会・自治会が公園等を使用する場合、使用料は減免となるのか。

答 公共的団体となる町会・自治会や社会福祉協議会、体育協会などの使用については減免となる。

●福生市下水道使用料条例の一部を改正する条例

問 地方自治法の改正の理由と内容は。

答 法で規定されている指定代理納付者制度は、クレジットカードによる水道下水道使用料の収納を可能にする制度。しかし、制度創設後、他の決済手段等の普及に伴い、想定外の事象が増加した。今後、さらに決済手段の多様化に対応し、指定代理納付者制度を見直し拡充する必要があることから、国税通則法の規定を参考にして指定納付受託者制度に改正することになった。これにより、指定代理納付者制度の仕組みを引き継ぎつつ、さらにクレジットカードのほかに、スマートフォンアプリをはじめとした新たな決済手段を包括できる構成に改められた。

●福生市福祉センター条例の一部を改正する条例

問 今回使用料等を改定する理由について伺う。

答 「使用料・手数料等受益者負担適正化方針」の使用料・手数料等の見直しの中で、原価計算に基づく基準使用料を算出し、現行料金との乖離の状況、本市もしくは近隣自治体等が提供するサービスに係る料金との均衡等を勘案した結果、福祉センターの教養娯楽室の使用料については、改定

が必要であった。

●福生市国民健康保険条例の一部を改正する条例

問 産科医療補償制度の改正における、補償対象の変更について伺う。

答 本制度において補償対象となるための補償対象基準の要件が、在胎週数28週以上であることに変更となった。

が必要であった。

●福生市国民健康保険条例の一部を改正する条例

問 産科医療補償制度の改正における、補償対象の変更について伺う。

答 本制度において補償対象となるための補償対象基準の要件が、在胎週数28週以上であることに変更となった。

問 今後、使用料等の徴収はしていくのか。

答 今まで都市公園条例に使用料に関する規定がなかったので徴収はして

●福生市市道における移動等円滑化の基準に関する条例の一部を改正する条例

問 町会・自治会が公園等を使用する場合、使用料は減免となるのか。

答 公共的団体となる町会・自治会や社会福祉協議会、体育協会などの使用については減免となる。

●福生市都市公園条例の一部を改正する条例

問 町会・自治会が公園等を使用する場合、使用料は減免となるのか。

答 公共的団体となる町会・自治会や社会福祉協議会、体育協会などの使用については減免となる。

●福生市下水道使用料条例の一部を改正する条例

問 地方自治法の改正の理由と内容は。

答 法で規定されている指定代理納付者制度は、クレジットカードによる水道下水道使用料の収納を可能にする制度。しかし、制度創設後、他の決済手段等の普及に伴い、想定外の事象が増加した。今後、さらに決済手段の多様化に対応し、指定代理納付者制度を見直し拡充する必要があることから、国税通則法の規定を参考にして指定納付受託者制度に改正することになった。これにより、指定代理納付者制度の仕組みを引き継ぎつつ、さらにクレジットカードのほかに、スマートフォンアプリをはじめとした新たな決済手段を包括できる構成に改められた。

●福生市福祉センター条例の一部を改正する条例

問 今回使用料等を改定する理由について伺う。

答 「使用料・手数料等受益者負担適正化方針」の使用料・手数料等の見直しの中で、原価計算に基づく基準使用料を算出し、現行料金との乖離の状況、本市もしくは近隣自治体等が提供するサービスに係る料金との均衡等を勘案した結果、福祉センターの教養娯楽室の使用料については、改定

が必要であった。

●福生市国民健康保険条例の一部を改正する条例

問 産科医療補償制度の改正における、補償対象の変更について伺う。

答 本制度において補償対象となるための補償対象基準の要件が、在胎週数28週以上であることに変更となった。

が必要であった。

●福生市国民健康保険条例の一部を改正する条例

問 産科医療補償制度の改正における、補償対象の変更について伺う。

答 本制度において補償対象となるための補償対象基準の要件が、在胎週数28週以上であることに変更となった。

問 今後、使用料等の徴収はしていくのか。

答 今まで都市公園条例に使用料に関する規定がなかったので徴収はして

●福生市市道における移動等円滑化の基準に関する条例の一部を改正する条例

問 町会・自治会が公園等を使用する場合、使用料は減免となるのか。

答 公共的団体となる町会・自治会や社会福祉協議会、体育協会などの使用については減免となる。

●福生市都市公園条例の一部を改正する条例

問 町会・自治会が公園等を使用する場合、使用料は減免となるのか。

答 公共的団体となる町会・自治会や社会福祉協議会、体育協会などの使用については減免となる。

●福生市下水道使用料条例の一部を改正する条例

問 地方自治法の改正の理由と内容は。

答 法で規定されている指定代理納付者制度は、クレジットカードによる水道下水道使用料の収納を可能にする制度。しかし、制度創設後、他の決済手段等の普及に伴い、想定外の事象が増加した。今後、さらに決済手段の多様化に対応し、指定代理納付者制度を見直し拡充する必要があることから、国税通則法の規定を参考にして指定納付受託者制度に改正することになった。これにより、指定代理納付者制度の仕組みを引き継ぎつつ、さらにクレジットカードのほかに、スマートフォンアプリをはじめとした新たな決済手段を包括できる構成に改められた。

●福生市福祉センター条例の一部を改正する条例

問 今回使用料等を改定する理由について伺う。

答 「使用料・手数料等受益者負担適正化方針」の使用料・手数料等の見直しの中で、原価計算に基づく基準使用料を算出し、現行料金との乖離の状況、本市もしくは近隣自治体等が提供するサービスに係る料金との均衡等を勘案した結果、福祉センターの教養娯楽室の使用料については、改定

が必要であった。

●福生市国民健康保険条例の一部を改正する条例

問 産科医療補償制度の改正における、補償対象の変更について伺う。

答 本制度において補償対象となるための補償対象基準の要件が、在胎週数28週以上であることに変更となった。

が必要であった。

●福生市国民健康保険条例の一部を改正する条例

問 産科医療補償制度の改正における、補償対象の変更について伺う。

答 本制度において補償対象となるための補償対象基準の要件が、在胎週数28週以上であることに変更となった。

問 今後、使用料等の徴収はしていくのか。

答 今まで都市公園条例に使用料に関する規定がなかったので徴収はして

●福生市市道における移動等円滑化の基準に関する条例の一部を改正する条例

問 町会・自治会が公園等を使用する場合、使用料は減免となるのか。

答 公共的団体となる町会・自治会や社会福祉協議会、体育協会などの使用については減免となる。

●福生市都市公園条例の一部を改正する条例

問 町会・自治会が公園等を使用する場合、使用料は減免となるのか。

答 公共的団体となる町会・自治会や社会福祉協議会、体育協会などの使用については減免となる。

●福生市下水道使用料条例の一部を改正する条例

問 地方自治法の改正の理由と内容は。

答 法で規定されている指定代理納付者制度は、クレジットカードによる水道下水道使用料の収納を可能にする制度。しかし、制度創設後、他の決済手段等の普及に伴い、想定外の事象が増加した。今後、さらに決済手段の多様化に対応し、指定代理納付者制度を見直し拡充する必要があることから、国税通則法の規定を参考にして指定納付受託者制度に改正することになった。これにより、指定代理納付者制度の仕組みを引き継ぎつつ、さらにクレジットカードのほかに、スマートフォンアプリをはじめとした新たな決済手段を包括できる構成に改められた。

●福生市福祉センター条例の一部を改正する条例

問 今回使用料等を改定する理由について伺う。

答 「使用料・手数料等受益者負担適正化方針」の使用料・手数料等の見直しの中で、原価計算に基づく基準使用料を算出し、現行料金との乖離の状況、本市もしくは近隣自治体等が提供するサービスに係る料金との均衡等を勘案した結果、福祉センターの教養娯楽室の使用料については、改定

が必要であった。

●福生市国民健康保険条例の一部を改正する条例

問 産科医療補償制度の改正における、補償対象の変更について伺う。

答 本制度において補償対象となるための補償対象基準の要件が、在胎週数28週以上であることに変更となった。

が必要であった。

●福生市国民健康保険条例の一部を改正する条例

問 産科医療補償制度の改正における、補償対象の変更について伺う。

答 本制度において補償対象となるための補償対象基準の要件が、在胎週数28週以上であることに変更となった。

問 今後、使用料等の徴収はしていくのか。

答 今まで都市公園条例に使用料に関する規定がなかったので徴収はして

●福生市市道における移動等円滑化の基準に関する条例の一部を改正する条例

問 町会・自治会が公園等を使用する場合、使用料は減免となるのか。

答 公共的団体となる町会・自治会や社会福祉協議会、体育協会などの使用については減免となる。

●福生市都市公園条例の一部を改正する条例

問 町会・自治会が公園等を使用する場合、使用料は減免となるのか。

答 公共的団体となる町会・自治会や社会福祉協議会、体育協会などの使用については減免となる。

●福生市下水道使用料条例の一部を改正する条例

問 地方自治法の改正の理由と内容は。

答 法で規定されている指定代理納付者制度は、クレジットカードによる水道下水道使用料の収納を可能にする制度。しかし、制度創設後、他の決済手段等の普及に伴い、想定外の事象が増加した。今後、さらに決済手段の多様化に対応し、指定代理納付者制度を見直し拡充する必要があることから、国税通則法の規定を参考にして指定納付受託者制度に改正することになった。これにより、指定代理納付者制度の仕組みを引き継ぎつつ、さらにクレジットカードのほかに、スマートフォンアプリをはじめとした新たな決済手段を包括できる構成に改められた。

●福生市福祉センター条例の一部を改正する条例

問 今回使用料等を改定する理由について伺う。

答 「使用料・手数料等受益者負担適正化方針」の使用料・手数料等の見直しの中で、原価計算に基づく基準使用料を算出し、現行料金との乖離の状況、本市もしくは近隣自治体等が提供するサービスに係る料金との均衡等を勘案した結果、福祉センターの教養娯楽室の使用料については、改定

が必要であった。

●福生市国民健康保険条例の一部を改正する条例

問 産科医療補償制度の改正における、補償対象の変更について伺う。

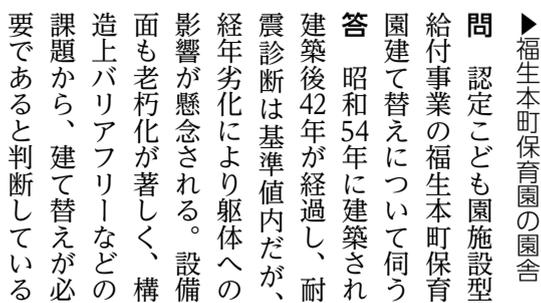
答 本制度において補償対象となるための補償対象基準の要件が、在胎週数28週以上であることに変更となった。

が必要であった。

●福生市国民健康保険条例の一部を改正する条例

問 産科医療補償制度の改正における、補償対象の変更について伺う。

答 本制度において補償対象となるための補償対象基準の要件が、在胎週数28週以上であることに変更となった。



福生本町保育園の園舎

認定こども園施設型給付事業の福生本町保育園建て替えについて伺う。

答 昭和54年に建築された建築後42年が経過し、耐震診断は基準値内だが、経年劣化により躯体への影響が懸念される。設備面も老朽化が著しく、構造上バリアフリーなどの課題から、建て替えが必要であると判断している。

●福生市市道における移動等円滑化の基準に関する条例の一部を改正する条例

問 町会・自治会が公園等を使用する場合、使用料は減免となるのか。

答 公共的団体となる町会・自治会や社会福祉協議会、体育協会などの使用については減免となる。

●福生市都市公園条例の一部を改正する条例

問 町会・自治会が公園等を使用する場合、使用料は減免となるのか。

答 公共的団体となる町会・自治会や社会福祉協議会、体育協会などの使用については減免となる。

●福生市下水道使用料条例の一部を改正する条例

問 地方自治法の改正の理由と内容は。

答 法で規定されている指定代理納付者制度は、クレジットカードによる水道下水道使用料の収納を可能にする制度。しかし、制度創設後、他の決済手段等の普及に伴い、想定外の事象が増加した。今後、さらに決済手段の多様化に対応し、指定代理納付者制度を見直し拡充する必要があることから、国税通則法の規定を参考にして指定納付受託者制度に改正することになった。これにより、指定代理納付者制度の仕組みを引き継ぎつつ、さらにクレジットカードのほかに、スマートフォンアプリをはじめとした新たな決済手段を包括できる構成に改められた。

また、保育所型認定こども園への移行を行う予定。問 ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業の3000万円の返還金について伺う。

答 新型コロナウイルスの影響を受け収入が減少した場合に、追加支給として5万円を支給する制度だが、当初想定していたよりも家計急変者が少なく、追加給付の対象者が想定数を大幅に下回ったことによる返還金。

問 生活保護事務の就労支援業務委託の内容は。

答 社会福祉士等の資格を持った専門職を配置し、組織として受託事業を管理できる法人を想定している。生活困窮の相談員と一体で委託し、就労と相談の連携が担保できる。

総務文教委員会

12月9日に委員会が開催され、3件の議案を審査し、原案のとおり可決及び同意されました。●福生市組織条例の一部を改正する条例

問 環境課が環境政策課とごみ減量対策課の2つに分割される理由を伺う。答 環境課は事務事業が広範囲に及び、これまで以上に効果的・効率的に環境政策やごみ減量対策等を展開できるようにするため。

●令和3年度福生市一般会計補正予算(第8号)

(総務文教委員会所管分) 問 歳入においての個人市民税の現年課税分が2億4200万円の補正となつているが、補正に至った経緯は。

答 令和2年中の所得の減少は想定より少なく、令和3年度の市民税の課税状況は令和2年度と比較しても限定的な減額に留まる見込み。ここにきて当初予算を上回っているが、この先の不安は拭えないため、納付状況が安定している特別徴収分で増額の補正を行う。

問 一年間にわたる工事になると思うが、授業や子どもの安全との関係から、どのような工事になるのか。

答 令和4年3月の春季休業日間に職員室や事務室等を、令和4年7月からの夏季休業日期間を中心に普通教室及び特別教室の工事を行う予定で、学校側ともよく調整をして、教育活動への影響が最小限になるよう、安全第一で工事を実施していく。



市内小・中学校に配備予定の電子黒板

問 小学校ICT推進事業と中学校ICT推進事業の備品購入費について、当初予算ではなくなぜこの時期に予算化したのか。

答 現在、感染状況が落ち着いているが、感染拡大が生じた際には、分散登校を含めたオンライン学習が極めて重要になることから、早急により効果的なICT機器を活用した学習環境を整える必要があるため。

問 東京2020オリンピック

ピック・パラリンピック推進事業におけるパラリンピック聖火リレー採火式の実施委託料120万4000円の減額理由は。

答 当初予定していた式典会場を変更し、専用ステージ、音響設備等に関する経費削減をおこなったことと落札比率が低かったため。

●福生第六小学校防音機能復旧(復機)工事(空調設備)請負契約

問 一年間にわたる工事になると思うが、授業や子どもの安全との関係から、どのような工事になるのか。

答 令和4年3月の春季休業日間に職員室や事務室等を、令和4年7月からの夏季休業日期間を中心に普通教室及び特別教室の工事を行う予定で、学校側ともよく調整をして、教育活動への影響が最小限になるよう、安全第一で工事を実施していく。

議会議事録委員会

定例会の会期や本会議の議事日程、一般質問、議案、市民から提出された陳情の取り扱い等の協議及び議会だよりの編集を行う議会運営委員会が閉会中も含め8回開催されました。



特別委員会活動から...

横田基地対策特別委員会

12月10日に委員会が開催され、1件の議題について審査しました。

1 横田基地に関する情報等について

①9月22日に仙台空港に、12月1日に館山航空基地に横田基地所属のCV-22オスプレイが予防着陸した。

②10月15日から18日にかけて、事前の情報提供がないまま、横田基地に戦闘機が飛来した。10月16日の飛行に対して10件の苦情があった。

③10月18日から28日にサムライ即応監視が実施され、PAS放送の苦情・問合せが6件あった。

④横田基地有志による公園清掃等のボランティア活動が行われ、10月29日に福東トモダチ公園で12人が、11月19日に福生かに坂公園で30人が参加した。

新型コロナウイルス感染症対策特別委員会

11月4日に委員会が開催され、5件の議題について審査しました。

1 副委員の互選について

令和3年9月4日に杉山副委員長が逝去し不在となっていた副委員長に佐藤弘治委員が推選され決定した。

2 福生市における新型コロナウイルス感染症対策について

福生市新型コロナウイルス感染症対策本部会議は、令和3年9月17日から令和3年11月3日まで14回開催され、総計で176回となったとの報告があった。

令和3年9月30日の緊急事態宣言解除に伴う東京都の対応を踏まえたリバンド防止措置期間中、また期間後の公共施設の利用時間等の対応についての報告があった。

3 新型コロナウイルスワクチン接種事業について

令和3年10月31日時点で、65歳以上の高齢者は1回目の接種率は91・65%、2回目の接種率は90・62%になっていると報告があった。全人口での接種率は1回目が74・20%、2回目が70・26%となっていると報告があった。

委員から、副反応についての対応状況について質疑があり、10月末日現在で集団接種会場において、ワクチン接種後に体調不良等により救護室を利用した方は173名で、主な症状は、めまい、手足のしびれ、嘔気といったもので、医師の診察、指示により15分から30分ベッドで安静後、帰宅したとの報告があった。

4 社会・経済活動について

これからの協議は、社会活動を中心とした市や教育委員会の事業に絞り、感染拡大前とコロナ禍での活動内容等を比較し、人と人とのつながりという観点も意識した調査研究をしていくことに決定した。

5 市議会感染症対応マニュアルについて

愛媛県大洲市議会の感染症対応マニュアルについて調査研究を行った。

12月10日に委員会が開催され、4件の議題について審査しました。

1 福生市における新型コロナウイルス感染症対策について

福生市新型コロナウイルス感染症対策本部会議は、令和3年11月14日から令和3年12月8日まで7回開催され、総計で184回となったとの報告があった。

2 新型コロナウイルスワクチン接種事業について

令和3年12月5日時点で、65歳以上の高齢者の2回目の接種率は91・68%、全人口での接種率は74・88%との報告があった。

3 社会・経済活動について

生涯学習活動では、福生市成人式は、写真スポットを6か所設定するなど、密にならない感染症対策を行いつつ、無事挙行了したとの報告があった。

公民館活動では、池上彰氏による特別講演会を開催した。感染症対策として来場者の連絡先を把握し、座席指定として座席番号を記載した往復はがきを当日の入場券とした等の報告があった。

4 市議会感染症対応マニュアルについて

前回協議した、愛媛県大洲市議会の感染症対応マニュアルを参考に、福生市議会の意向を反映した素案を作成し、次回協議することとなった。



池上彰氏講演会の様子

編集後記

今定例会は、新型コロナウイルス感染症拡大の収束化が見られる一方、新たな変異株の発生もあり、引き続き感染症対策を講じての開催となりました。そのような状況ではありましたが、計画どおり、タブレット端末iPadを用いた本会議・委員会等の試行実施を行いました。

紙資料も配布されましたが、議案書や予算書等は全てデータ化しました。ほとんどの議員がiPadのデータを見ながら審議しました。

一般質問も原稿と提示資料をデータ化し、質問席で画面を操作しながら行いました。慣れないながらも、全議員が積極的にタブレット端末を用い、新たな時代の議会を創り上げていこうという意気込みで臨みました。

今回の取り組みをしっかり検証し、令和4年3月からの本格実施につなげていきます。

また、LINEWORKSアプリを用いた災害対応訓練(10月17日実施)も行いました。各議員の安否確認はもちろん、地域の災害状況を文字と映像によって情報共有を図るとともに、災害対策本部にも情報を送る等の訓練もし、災害への備えを進めることができました。